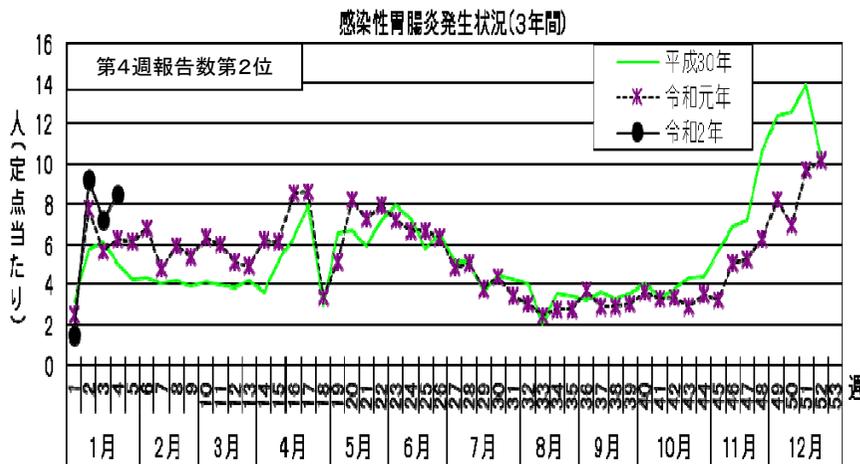
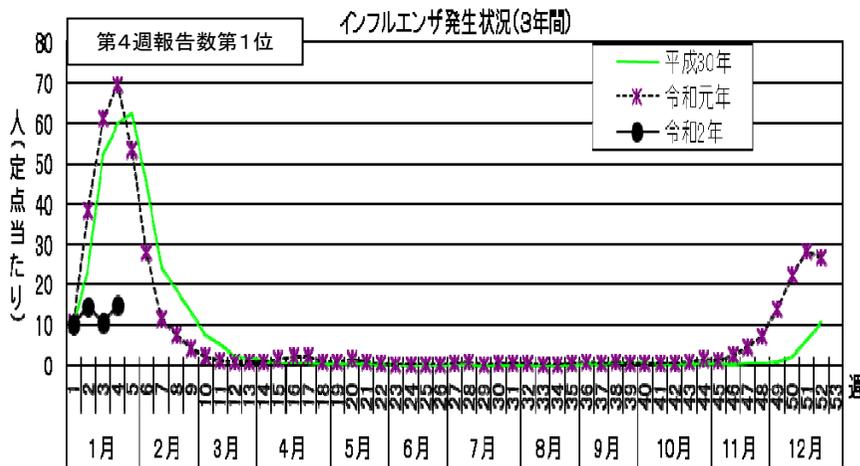


今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和2年1月20日（月）～令和2年1月26日（日）〔令和2年第4週〕の感染症発生状況

第4週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。
 インフルエンザの定点当たり患者報告数は15.05人と前週（10.43人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は8.49人と前週（7.24人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は4.57人と前週（2.70人）から増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。



正しい知識を身に付けましょう！～新型コロナウイルス感染症～

令和元年12月以降、中華人民共和国湖北省武漢市を中心に新型コロナウイルスに関連する肺炎事例が発生しており、世界各国からも感染者の報告が相次いでいます。令和2年1月28日現在、我が国においても7件の報告があり、いずれも武漢市での滞在歴及び関連のある方でした。

厚生労働省によると、現時点では、中国国内ではヒトからヒトへの感染は認められるものの、その感染の程度は明らかになっていません。風邪やインフルエンザと同様に、まずは咳エチケットや手洗いなどの感染症予防対策を行うことが重要です。

一般的な感染症予防対策

- ✓ 手洗いの徹底
ウイルスは粘膜から侵入します。目や口、鼻を触らないようにしましょう。
- ✓ 適度な湿度
- ✓ 十分な休養とバランスのとれた食事
- ✓ 人混みや繁華街への外出を控える
- ✓ 咳エチケット



～3つの正しい咳エチケット～



マスクを着用する ティッシュ・ハンカチなどで口や鼻を覆う 上着の内側や袖で覆う

新型コロナウイルスに関するQ&A

Q1 コロナウイルスはどのようなウイルスですか？

⇒発熱や上気道症状を引き起こすウイルスで、人に感染するものは6種類知られています。中東呼吸器症候群（MERS）や重症急性呼吸器症候群（SARS）などの重症化する疾患の原因ウイルスも含まれていますが、それ以外の4種類のウイルスは、一般の風邪の原因の10～15%（流行期は35%）を占めます。

Q2 潜伏期間はどのくらいの長さですか？

⇒潜伏期間は現在のところ不明ですが、他のコロナウイルスの状況などから、最大14日程度と考えられています。

Q3 予防法はありますか？

⇒一般的な衛生対策として、咳エチケットや手洗いなどを行っていただくをお願いします。

厚生労働省ホームページ「新型コロナウイルスに関するQ&A」から一部抜粋